

ヘルメットをかぶってオートループに乗ろう!

# ヤマハオートループ80 YK-80

オートループでよゆうたっぷり



ヤマハ・トル-780 YK-80



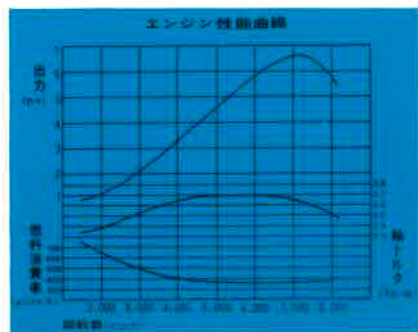
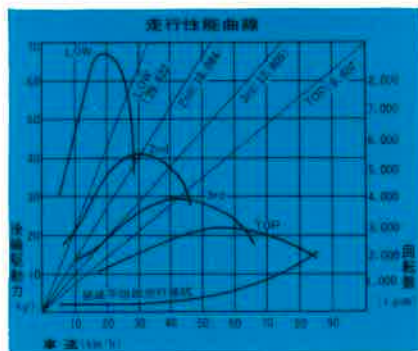


# ロータリーバルブでも オートループでも いちばん経験をつんだヤマハです

## ハタラキに自信があります

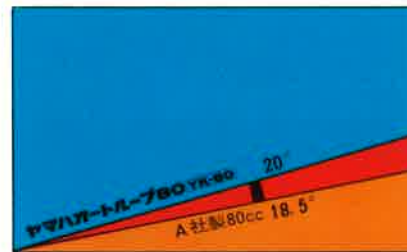
ソレツといえバーンとはね返ってくる性能の手ごたえ。あなたが求めるフィーリングがすべて味えるはず。ヤマハが世界で初めてロータリーバルブを実用化したのもこのクラス。オートループの実用化もこのクラス。ヤマハが世界のトップをさりました。それだけに信頼度は抜群の新車です。

80ccクラスの実際の働きぶりをてつてい的に研究して生まれたのが特長。走りやすさ、乗りやすさでお選びください。



## なぜ20°もの 登坂力があるのか?

ギア比の決定にも「使いやすさ」を第一に考えたからです。登坂力の大きくなるまは、平坦な道路ではすばらしい加速力を発揮します。重い荷物をグンと軽く感じさせるのもこのためです。



## なぜキミが スマートに見えるのか?

いちばんラクなポジションでライディングを楽しめるからです。大型のハンドル。しっかりはさめるニーグリップ。堂々と走れるくるまをつくろう……これも設計のひとつの大きな目標でした。



## なぜキミもくるまも 疲れしないのか?

オートループのエンジンは疲れしらずだからです。山坂、長距離…安心して走っていればいいのです。だから神経が疲れません。トルクをうまく使えるギア比の採用は、無駄なギアチェンジをなくします。だから運転が疲れません。



オートループ!

すでに50万台が世界へ!

2サイクルか、4サイクルか——エンジン論争に終止符を打ったのがヤマハの2サイクルオートループエンジンです。その性能は、世界中で乗っている人の数が圧倒的に多い事実が証明しています。

ロータリーバルブ!

ヤマハでは「あたりまえ」!

レーサー専用の機構だと思っている人がいまでもいます。でもヤマハだけは6年にもなる実用車での実績があります。乗ってみれば、やはり歴史の強みがわかります。



キャブは密閉。ほこりもつかず水洗いも平気



完全防水防塵ブレーキ。ヤマハだけの安全設計



ループ時代のトップをきって、実力No.1



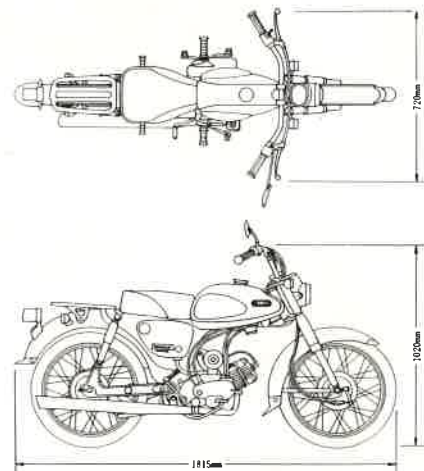
大型テールライト。急ブレーキも安心



美しく見やすいメーター。振れない針が特長



満タンで7ℓ。ニーグリップはピッタリと快適



ヤマハオートループ80(YK-80)仕様

軸間距離	1145mm
最低地上高	150mm
車両重量	84kg
最高速度	85km/h
舗装平坦路燃費	75km/ℓ (30km/h)
登坂能力	20°
圧縮比	6.8 : 1
最高出力	6.5ps/7000r.p.m.
最大トルク	0.7kg-m/5000r.p.m.
総排気量	73c.c.
内径×行程	47×42mm
始動方式	キックスターター
燃料タンク容量	7.0ℓ
オイルタンク容量	1.1ℓ
現金正価	¥ 68,000

ヤマハ発動機株式会社

